

## モニタリング結果表

公の施設名	登米市迫公民館(迫勤労青少年ホーム)	所管課	生涯学習課
施設の住所	登米市迫町佐沼字中江2-6-1	電話	0220(22)7324
指定管理者	佐沼地区コミュニティ推進協議会	(代表)	会長 佐藤 四郎
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	設置条例名	登米市公民館条例、登米市勤労青少年ホーム条例

## 1 利用状況

## (1) 利用状況

項目	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	備考
稼働(開館)日数	360	359	359	359	332	
利用件数	4,737	4,885	5,000	4,912	4,394	
内減免件数	3,473	3,483	3,794	3,708	3,242	
利用者数	60,188	63,018	63,522	58,917	54,555	

## (2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成27年度実績		平成28年度実績		平成29年度実績		平成30年度実績		平成31年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
佐沼女性セミナー	7	230	7	242	7	233	7	195	7	196	講話、ハイキング等
手づくり料理教室	8	163	8	192	13	298	13	295	13	289	テーマ:スローフード
佐沼っ子わくわくメイト	7	205	7	95	7	184	7	154	7	212	リズム遊び、工作体験等
ふるさとと歴史を知ろう	7	224	7	185	7	262	7	231	7	195	地域の文化歴史等を学習
ハンドメイド教室	11	276	13	304	13	294	13	296	13	257	手作り作品等
佐沼福寿大学	8	296	8	264	8	263	8	243	8	299	講話、グラウンドゴルフ、合唱
佐沼婦人会移動研修	1	18	1	13	1	14	1	12	1	9	美里町「木の屋石巻水産」
あつまれ! 元気っこ					0	0	1	46	1	44	未就学児対象のクリスマス会
佐沼地区市民運動会	1	1,000	1	1,750	1	1,743	1	1,900	1	1,990	町内会対抗運動会
佐沼地区ソフトボール大会	1	300	1	300	1	300	1	290	0	0	雨天中止
青年セミナー	3	51	3	81	2	63	2	44	2	66	交流会、スノーボード教室
生涯スポーツ	9	174	7	126	7	84	5	64	5	81	ターゲットバードゴルフ、ユニカール
春風ウォーキング	1	32	1	31	1	28	1	28	1	34	蔵王ハートランド～まほろばの湯
佐沼地区ユニカール大会	1	107	1	103	1	107	1	100	1	110	ふるさとスポーツ祭迫大会予選
佐沼地区家庭バレーボール大会	1	233	1	234	1	267	1	220	1	233	ふるさとスポーツ祭迫大会予選
佐沼地区グラウンドゴルフ大会	1	219	1	250	1	250	1	220	1	235	ふるさとスポーツ祭迫大会予選
秋空ウォーキング	1	30	1	24	1	23	1	25	1	34	岩手県奥州市 おろせ広場～胆沢ダム
佐沼地区親子なわとび大会	1	158	1	190	1	200	1	187	1	158	町内会対抗戦
ユニカール講習会	1	17	1	28	1	34	0	0	1	41	審判講習
佐沼地区コミュニティ祭り	1	806	1	808	1	815	1	825	1	870	演芸発表、展示発表、工作体験等
さぬま花と緑のまちづくり(夏の部)									1	17	花苗配布23町内会・23団体
世代間交流グラウンドゴルフ大会									0	0	雨天中止
さぬま花と緑のまちづくり(冬の部)									1	12	花苗配布24町内会・6団体
佐沼コミュニティ移動研修									1	47	山形県米沢市
佐沼地区子ども見守り連絡会									1	57	関係機関との連絡会(報告会)
さぬまの文化・歴史講演会									1	46	「佐沼の文化史を知る」
合計	71	4,539	71	5,220	75	5,462	73	5,375	78	5,532	

## 2 項目別評価

評価大項目			指定管理者 評価	所管課 評価			
<b>(総括1)利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか。</b>			<b>S</b>	<b>A</b>			
中項目	(1)利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか。	S	S	S	A
			②利用料金の減額免除手続きは適切に行っているか。	S		A	
			③ 利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか。	S		A	
			④利用者数拡大の取り組みが行われているか。	A		S	
	(2)サービス向上の具体的な手法及び期待した効果に係る取り組み内容実績等	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか。	S	S	S	A
			②仕様書に定める社会教育事業を行っているか。	S		A	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか。	S		A	
			④施設情報の提供に係るインターネット等を活用した広報の取り組みを行っているか。	S		A	
			⑤地域や関係機関との連携を行っているか。	S		S	
	指定管理者の自己評価			・「定期利用団体連絡会議」を開催するなど、利用者に対して平等な利用機会を提供できるよう努めている。 ・「迫公民館だより」「登米市教育情報サイト」及び「H@! FM」を活用した公民館事業やコミュニティ事業の情報提供発信を行い、好評を得ている。			
施設所管課による評価			定期利用団体の連絡会議を行うほか、利用者の利便性に合わせて施設の開閉時間等に柔軟に対応している。事業終了後にアンケート等も実施し、市民のニーズや要望に応えるなどサービス向上に努めている。また、地元のラジオ放送を活用するなど施設の情報提供に努めている。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価できる。				
<b>(総括2)公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。</b>			<b>S</b>	<b>A</b>			
中項目	(1)施設の適切管理及び管理内容に係る実績等	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか。	S	S	A	A
			②省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取り組みを行っているか。	A		A	
			③個人情報保護対策は適切に行われているか。	S		A	
			④施設の安全確保のための取り組みを行っているか。	S		A	
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか。	S		S	
	(2)施設の管理運営経費に係る内容実績等	小項目	①収支計画書と比較して、収支状況は適正か。	S	S	S	S
			②経費縮減の取り組みを行っているか。	A		S	
	指定管理者の自己評価			・施設の修繕箇所は、こまめにメンテナンスを行うよう心がけ、経費の縮減を図っている。天井部の雨漏りや改修を要する場合は、生涯学習課に速やかに状況を報告し、対応を要請している。			
	施設所管課による評価			施設の維持管理が適切に行われており、経費削減に努め、小規模修繕などは積極的に行っている。また、利用率が高い施設であり、施設賠償責任保険にも加入している。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価できる。			
	<b>(総括3)公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか。</b>			<b>S</b>	<b>A</b>		
中項目	(1)安定運営の人的能力(管理体制・職員体制、指導研修体制、緊急時対応等)	小項目	①施設の管理運営を行うための適切な職員体制となっているか。	S	S	S	S
			②施設の管理運営に関わる職員の労務管理は適切か、また労働保険への加入等の労働福祉の体制は整備しているか。	S		A	
			③施設の管理運営に関わる職員の指導育成は計画どおり行っているか。	S		S	
			④緊急時の危機管理体制は整備されているか。	S		S	
	(2)安定的運営を行う経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か。	S	S	A	A
			②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか。	S		A	
			③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか。	A		A	
	指定管理者の自己評価			・研修会には積極的に参加し、業務遂行能力の向上を図ることができた。 ・監事による監査を年2回実施しているほか、内部の例月出納検査を実施している。			
	施設所管課による評価			計画的に研修会へ参加することで、事務職員全員が社会教育主事有資格者であり、より効果的な事業を展開できる職員体制で業務の質の向上を図っている。経理面については、経理規程に基づいた適切な管理を行い、月1回出納検査を行うことで、さらに確実で健全な管理運営に努めている。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価できる。			

評価大項目			指定管理者 評価	所管課 評価
(総括4)※その他、当該公の施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項				
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目		
	(2)	小項目		
指定管理者の自己評価				
施設所管課による評価				

### 3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理9年目の年度であり、職員の資質向上を目的とした研修を計画的かつ継続的に受講し、よりよい公民館運営を目指している。</li> <li>事業実施後にアンケート調査や職員のミーティングを実施するなど、常に改善策を検討し、多様化する市民のニーズに対応している。</li> <li>老朽化する施設の管理については迅速な修理を心掛け、施設の長寿命化を図っている。</li> </ul>	A	<p>今指定管理期間中、利用者の利便性に配慮した施設管理に努めている。</p> <p>利用団体の調整会議を行うほか、利用者の利便性に合わせて施設の開閉時間等に柔軟に対応している。また、アンケートを実施し、要望やニーズの把握に努め、職員ミーティングなどで改善策を講じるなど、魅力ある事業の展開にも努めている。職員全員が社会教育主事の資格有しており、より効果的な管理運営が実施されている。経理面については、経理規程に基づいた適切な管理を行い、月1回出納検査を行うことで、さらに確実に健全な管理運営に努めている。</p> <p>以上のことから、左記の評価とする。</p>